





九州地方整備局 宫崎河川国道事務所

平成 31 年 3 月 29 日

記者発表資料

平成31年度 宮崎河川国道事務所での主な新規事業化等筒所

平成31年度の当初予算が決定し、宮崎河川国道事務所では、以下について新たに 事業を着手する予定です。

河川・ダム

- 〇大淀川 岩瀬ダム再生事業 新規事業化
- 〇防災・減災、国土強靱化のための緊急対策(全国の内水浸水の危険性 に関する緊急対策) として河道掘削・樹木伐採等を実施

道路

- 〇国道220号 油津•夏井道路 新規事業化
- 〇江平五差路交差点改良 新規事業化(事故対策)

これまで、看板や広報等の速攻対策を実施しましたが、詳細調査の結果を踏まえ追加対策(案)を検討しており、「国道10号江平五差路交差点対策会議」での議論を得て、今年度中に国土交通省は追加対策に着手予定であることから、新規事業化となりました。なお、宮崎県警及び宮崎市が実施する追加対策(案)は、今後、対策会議までにとりまとめる予定です。

〈参考〉

本日、国土交通省九州地方整備局より、平成31年度九州地方整備局関連の予算概要について記者発表がされています。

〇平成31年度 予算概要(九州地方整備局関連分) (国土交通省 九州地方整備局 記者発表資料)

http://www.gsr.mlit.go.jp/s top/yosan/index.html

発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ、宮崎市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 TEL:0985-24-8221 (代表)

○河川・ダム

技術副所長 :岩崎 征弘 調査第一課長:西野 公雄

○道 路

技術副所長 : 肥川 雄二調査第二課長: 栗田 耕一郎

岩瀬ダム再生事業

■事業概要

〇目 的 洪水調節

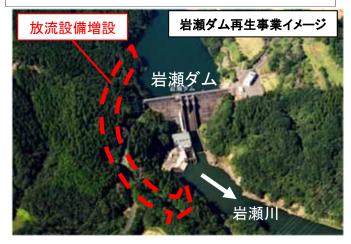
〇諸 元 発電容量を治水容量へ振替、放流設備の増設

〇経 緯 平成31年度 実施計画調査着手

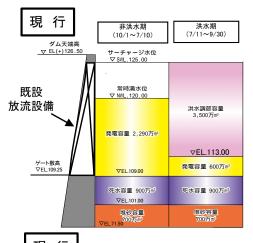
〇事業効果 ダムによる洪水調節機能の増強を行い、岩瀬ダム下流域の 治水安全度の向上を図る。

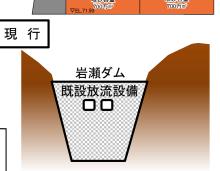
◆既存施設の機能向上を行うダム

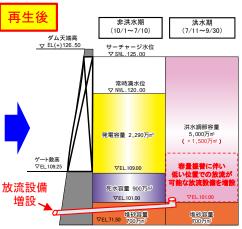
■平成31年度実施内容 地質調査 等













既設の岩瀬ダム(宮崎県管理)の発電容量及び死水容量を洪水調節容量に振り替ることで、現況の洪水調節容量を約3,500万m³から約5,000万m³に増大させるとともに、放流設備の増設等を行うことにより治水機能向上を図る。

【治水】

大淀川 一般河川改修事業 (大淀川水系)

ふくしま・おおつか

宮崎県宮崎市福島・大塚地先

1. 事業概要

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、内水浸水の危険性に関する緊急対策として、緊急的に河道掘削・樹木 伐採等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

- 2. 事業主体 九州地方整備局
- 3. 平成31年度当初予算額 事業費 1,750百万円の内数
- 4. 事業内容 河道掘削 V=5千m3を実施。





※「平成30年台風24号大淀川の内水被害に関する検討会」 による今後の対応方針を踏まえ実施。

国道220号 油津・夏井道路【直轄】

- 〇東九州自動車道は、福岡県北九州市を起点とし、大分県、宮崎県を経由し、鹿児島県鹿児島市に至る延長約436km の高速自動車国道。
- 〇泊津・夏井道路の整備により、災害時の救援活動等にも機能する信頼性の高い高速ネットワークの形成による防災機能 の強化や、木材産地と物流拠点の志布志港を結ぶ重要な物流道路を形成し、地域の主要産業の支援や、湍津港と連携し た広域周遊観光ルートの形成による観光振興の支援に期待。

《位置図》

《諸元等》



事業区間:

あぶらっ 油津区間:宮崎県日南市大字平野~

宮崎県日南市南郷町中村甲

鹿児島県志布志市大字志布志町帖

延 長:20.5km

(油津区間6.4km、串間-夏井区間14.1km)

《路線位置図》 宮崎市 清武JCF~ 日南北鄉 調査中区間

《主要観光地と整備により期待される周遊ルート》





イルカランド(串間市)

《国道220号の津波浸水予測と通行止め状況》





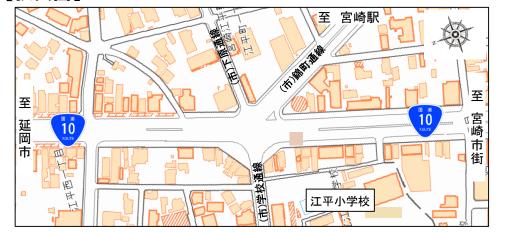
▲写真① 越波による通行止め状況

江平五差路交差点 位置図

【広域図】



【拡大図】

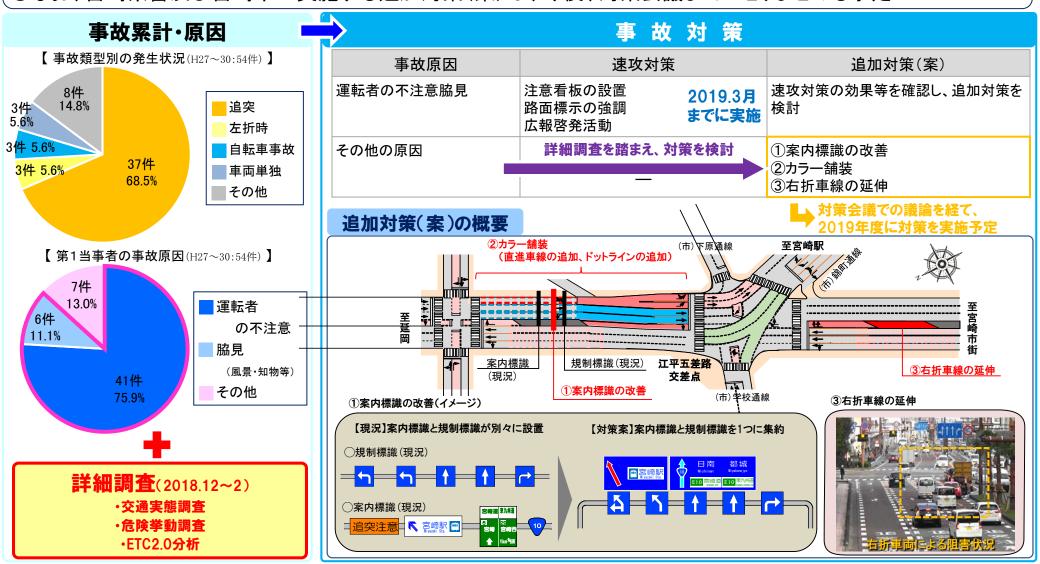


【航空写真】



江平五差路交差点 事故対策 [概要]

- 〇発生している事故のうち、「運転者の不注意」による事故が7割以上
- 〇脇見や不注意等を防止するための速攻対策は2019年3月までに順次実施(注意看板、広報等)
- 〇詳細調査の結果を踏まえた追加対策(案)について、対策会議での議論を経て2019年度に実施予定
- 〇なお、宮崎県警及び宮崎市が実施する追加対策(案)は、今後、対策会議までにとりまとめる予定



【参考】九州地整 記者発表資料(抜粋)

宮崎県内における主要事業一覧

■新規事業箇所

区分	直轄・補助	事業名	市町村名	H31事業費 (百万円)	参考資料 ページ
ダム	直轄	大淀川【岩瀬ダム再生事業】	小林市、都城市	90	河川-19
河川	補助	横市川【大規模特定河川事業】	都城市	570	河川-20
道路	直轄	国道220号油津・夏井道路	日南市~串間市	162	道路-10
港湾	補助	細島港白浜地区 国内物流ターミナル整備事業	日向市	100	港空-13
港湾	補助	細島港白浜地区 津波防波堤整備事業	日向市	250	を生一13

■完成(開通)事業箇所(部分完成・部分開通含む)

区分	直轄• 補助	事業名	市町村名	H31事業費 (百万円)	参考資料 ページ
道路	補助	国道219号 広瀬バイパス	宮崎市	527	

■継続事業

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O	777 于	术			
区分	直轄• 補助	事業名	市町村名	H31事業費 (百万円)	参考資料 ページ
河川	直轄	大淀川【直轄河川改修事業】 津屋原沼津波·高潮対策事業 外	宮崎市、都城市、国富町、綾町	1,750	
河川	直轄	小丸川【直轄河川改修事業】 高城地区河道掘削事業 外	木城町	345	
河川	直轄	五ヶ瀬川【直轄河川改修事業】 天下防災ステーション整備事業 外	延岡市	1,029	
河川	直轄	川内川【直轄河川改修事業】 えびの地区河床低下対策事業 外	えびの市	^{※2} 6,124	
河川	直轄	大淀川 【総合水系環境整備事業】 都城地区	都城市	33	
河川	直轄	五ヶ瀬川 【総合水系環境整備事業】 川中地区	延岡市	61.8	
河	直轄	川内川 【総合水系環境整備事業】 湯田地区	えびの市	2	
砂防	直轄	大淀川水系直轄砂防事業	都城市、高原町	1,568	
海岸	直轄	宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業	宮崎市	504	河川-21
道路	直轄	東九州自動車道(清武JCT~北郷)	宮崎市~日南市	9,700	
道路	直轄	国道10号門川日向拡幅	門川町~日向市	248	
道路	直轄	国道10号新富バイパス	新富町~宮崎市	10	
道路	直轄	国道10号都城道路(Ⅱ期)	都城市	2,400	道路-11
道路	直轄	国道10号都城道路	都城市	2,000	
道路	直轄	国道218号五ヶ瀬高千穂道路	五ヶ瀬町~高千穂町	680	
道路	直轄	国道218号高千穂日之影道路	高千穂町~日之影 町	1,467	
道路	直轄	国道220号日南·志布志道路	日南市	850	
道路	直轄	国道220号日南防災(北区間)	宮崎市~日南市	993	
道路	直轄	宮崎10号交通安全対策	延岡市、門川町、日向 市、都農町、宮崎市、都 城市	219	
道路	直轄	宮崎220号交通安全対策	宮崎市、日南市、串間市	135	
道路	直轄	宮崎10号電線共同溝	都城市	174	

道路	補助	(一)飯野松山都城線 金御岳工区	都城市	1,100	
港湾		細島港外港地区 防波堤整備事業	日向市	854	
港湾		宮崎港東地区 防波堤(南)(改良)整備事業	宮崎市	190	
港湾	補助	油津港東地区 国際物流ターミナル整備事業	日南市	440	港空-14
空港	直轄	宮崎空港整備事業	宮崎市	1,052	港空-15

^{※1} 社会資本整備総合交付金の内数 ※2 各水系における直轄河川改修事業費の合計